

令和8年度岡崎市次世代自動車購入費補助金

※国の補助金と併用可能です

BEV PHEV

購入費を補助します

補助額 **45** 万円

R8 10/9^金 ~ R9 2/18^木

※予算上限に達した時点で、受付を終了します

補助対象車両

- BEV（電気自動車）
- PHEV（プラグインハイブリット自動車）

※令和8年4月1日以降に
初度登録を受けている車両

※岡崎産再エネ電気契約が
必須となります

詳しくは裏面をご確認ください

補助金受付窓口

岡崎市環境部

ゼロカーボンシティ推進課

☎0564-23-6685

補助対象者



※次の各種要件を満たしている個人の方・法人の方が対象です。

- ・自ら使用し、または自らの事業に使用する目的で、次世代自動車を新車で購入または4年以上のリース（サブスクリプションを含む。）契約を締結した方。
- ・令和8年度の4月1日（水曜日）以後に、次世代自動車の初度登録を受けていること。
- ・次世代自動車の自動車検査証記録事項の「自動車登録番号又は車両番号」に「岡崎」と、「自家用・事業用の別」に「自家用」と記載されていること。
- ・「個人」の場合、補助金の申請日において市内に居住し、かつ、次世代自動車の自動車検査証記録事項に「使用者」として記載されていること。
- ・「事業者」の場合、市内に本社、支社、支所、支店又は営業所等を置き、現に事業の活動実態があること。
- ・「事業者」の場合、次世代自動車の自動車検査証記録事項の「使用の本拠の位置」が岡崎市内の区域内であること。
- ・補助金の交付の申請をする日において、次世代自動車の自動車検査証記録事項に記載された「使用の住所」又は「使用の本拠の位置」において、「**岡崎産再エネ電気**」を契約していること。※下記参照
- ・岡崎市税を滞納していないこと。

岡崎産再エネ電気とは

近年、社会的に脱炭素の重要性が求められており、再生可能エネルギーを活用したCO₂を排出しない「CO₂フリー電気」が注目されています。

また、地域で発電したCO₂フリー電気のことを「地域産再エネ電気」と言います。

岡崎市では、脱炭素に加えて、社会情勢に左右されない電気の確保や、地域経済の活性化につなげるため、「**岡崎産再エネ電気**」の利用を推進しています。

現時点で岡崎市に登録をしている電気会社は1社となり「おいでんエネルギー株式会社」です。

おいでんエネルギー株式会社とは

おいでんエネルギー株式会社は、豊田市に本社があり、西三河地域を中心に再エネ電気を供給する地域電力会社です。

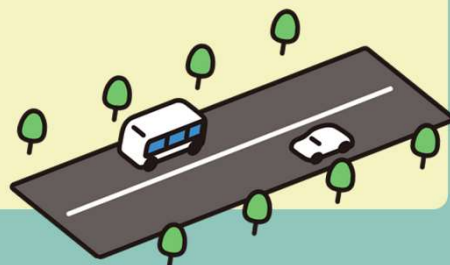
おいでんエネルギー株式会社と岡崎市は、脱炭素社会の実現を目的に、地域課題に連携して取り組むため、令和6年8月に協定を締結しました。

協定による取り組みの一つとして令和7年4月から岡崎市域の皆さまに「**岡崎産再エネでんき**」の電気プランを一般の電気料金と同様の水準で販売しています。

おいでんエネルギー株式会社お申し込みサイト

☎0565-47-8303

（受付時間 | 平日9:00～17:00）



補助金HP



電子申請か窓口へ提出のどちらかとなります。



電子申請**個人用**
QRコード



電子申請**法人用**
QRコード



岡崎
脱炭素
計画